

今月の2階ミニ展示は！！

「**工作**」です。

職員が作った、たくさんの作品が飾ってあり、作りたいものが見つかるかもしれませんよ♪



自分の好きな本が作れるよ！



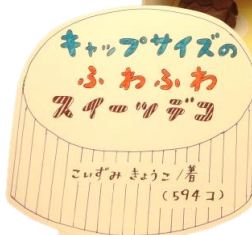
図書館にある本を見て作った工作や手芸の作品を展示しています。

その他に、参考にした本や工作・手芸の本も集めました。

旅行やアウトドアも良いですが、お家でゆっくり工作や手芸を楽しんでみてはいかがでしょうか。



こんなカードをもらえたら、うれしいですね☆



おいしそうなケーキ♪

☆2階ミニ展示の職員オススメ本☆

タイトル	著者	請求記号
ちいさな布箱	KAORI/著	754.9カ
おとなかわいいお花の切り紙スタイルブック	日本ペーパーアート協会/監修	754.9オ
キャップサイズのふわふわスイーツデコ	こいずみ きょうこ/著	594コ

作ってみたいなと思っていたものに、出会えると嬉しいです！！

11月 特集展示コーナーのお知らせ

図書館では、毎月季節に合わせて特集展示コーナーを設けています（10/24～11/26）。
※展示中の本も借りることができます。

☆1階特集展示「秋を楽しもう」

どんぐりで作ったものも飾ってあります。

外を見ると緑色だった木の葉が赤や黄色に姿を変え、足もとにはどんぐりやまつぼっくりが落ちているのを見かけますね。

「よく見る秋の景色ですが、なぜ葉は色を変えるのでしょうか？」「どんぐりの種類はどれくらいあるのでしょうか？」

不思議に思ったことを調べたり、木の実で工作したり、きれいな景色を描いてみたり…。

身の回りにある秋を探して楽しんでみませんか？

☆1階展示の職員オススメ本☆

タイトル	著者	請求記号
紅葉・落ち葉・冬芽の大研究	星野 義延/監修	653コ
楽しい！どんぐりまつぼっくり落ち葉の工作BOOK	おさだ のび子/著	750オ
まるごとどんぐりスペシャル	おおたき れいこ/著	750オ

☆2階特集展示「和（日本の文化）」

大昔、中国が日本を“倭”と呼んでいたことから、日本を指して“和”が用いられるようになったそうです。

近年、「和食・和服」などといった日本の文化、伝統が海外から注目されていますよね。そこで、日本(和)についての本を集めました。

これからも、日本の文化を大事にしていきたいものです。

☆2階展示の職員オススメ本☆

タイトル	著者	請求記号
おばあちゃんの味	佐多 正行/著	596サ
ニッポンの和菓子	—	596.65ニ
きくちいまの大人かわいい着物読本	きくち いま/著	593.8キ

☆2階YA展示「知らないって面白い Part.3（今日は何の日？）」

今月の展示は『知らないって面白い』のPart.3です。

今回は期間中の日にちそれぞれの記念日や、その日に生まれた著名人に関する本を集めました。

「歴史上この日にこんなことがあったのか」「この人は今日生まれたのか…」などなど。

きっと、何気なく過ごしている『今日』が特別に思えてきますよ。

日にちごとの帯が付いているので、本を見つけるのも簡単♪

☆2階YA展示の職員オススメ本☆

タイトル	著者	請求記号
今日は何の日 5訂版	PHP研究所/編	204キ
ほうき星 上	山本 一力/著	Fヤマ
手塚先生、締め切り過ぎてます！	福元 一義/著	726.1テ

祝 ノーベル賞 日本人二名受賞！

10月5日から12日にかけて、今年のノーベル賞受賞者が発表され、日本人では、大村智氏（生理学・医学賞）、梶田隆章氏（物理学賞）の二名が受賞しました。



ノーベル賞とは？

スウェーデンの化学者・工業家A. B. ノーベルは、ダイナマイトの発明、バクー油田の開発などで巨万の富を築いた。家族をもたなかったノーベルは自分の遺産を利用して、毎年〈前年度に人類に対して最大の貢献をした人物〉に賞を授けるよう遺言した。この遺言に基づいてノーベル財団が設立され、1901年以来、戦争など特別の場合を除いて、毎年、物理学、化学、生理学・医学、文学、平和の5部門についてノーベル賞が授与されるようになった（1969年以来、新たに経済学賞が制定され、計6部門となった）。



ノーベル
Alfred Bernhard Nobel
スウェーデンの
ストックホルム生まれ
(1833~1896)

『世界大百科事典22 改訂新版』平凡社 R031セ（レファレンス）より一部抜粋



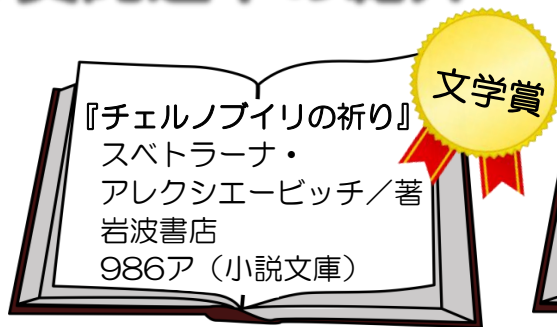
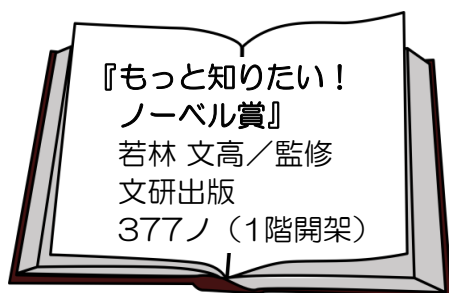
2015年各賞受賞者



賞	受賞者（所属等）	研究内容等
生理学・医学賞	大村智（北里大学） ウィリアム・キャンベル（アメリカ/ドリュー大学） 屠呦呦（中国/中医科学院）	熱帯病特效薬を開発
物理学賞	梶田隆章（東京大学宇宙線研究所） アーサー・マクドナルド（カナダ/クイーンズ大学）	ニュートリノの質量発見
化学賞	トーマス・リンダール（イギリス/フランス・クリック研究所） ポール・モドリッチ（アメリカ/デューク大学） アジズ・サンジャル（アメリカ/ノースカロライナ大学）	DNAを修復する仕組みを解明
文学賞	スベトラナ・アレクシエービッチ（ベラルーシ）	チェルノブイリ原発事故などを描いた作品で知られるベラルーシの作家・ジャーナリスト
平和賞	国民対話カルテット（チュニジア）	民主化実現に貢献したチュニジアの労働組合などの4団体
経済学賞	アンガス・ディートン（アメリカ/プリンストン大学）	消費や貧困、福祉についての分析



ノーベル賞関連本の紹介



図書館職員の オススメ本紹介



『素数ゼミの謎』
吉村 仁／著
石森 愛彦／絵
文藝春秋
486ヨ（2階閉架）

日本の夏に鳴くセミが、7年間ほど土の中で過ごすことはよく知られていますが、アメリカには13年や17年に一度、周期的に大発生するセミがいるそうです。「13」、「17」は“素数”です。習ったことはあるものの、日頃使っている印象はありません。けれど、“素数”の持つ特殊な性質は、周期ゼミと呼ばれるこのセミが氷河期などの過酷な環境を生き延びるために、重要な役割を果たしたのです。

児童向きの科学読み物なので、子どもの興味をひくように、わかりやすく書かれています。この本を読んだとき、「これを知って何になるんだろう」と思いながら勉強した数学とセミの生態がつながり、大自然のふしぎにであえたような気がしました。（ON）



『お任せ! 数学屋さん』
向井 湘吾／著
ポプラ社
Fムカ（2階開架）

～数学屋、開店! あなたのお悩み、数学の力で解決します!～

変わり者の天才数学少年と、数学が苦手な体育会系女子が営むお悩み相談所「数学屋」。お小遣いやクラブ活動の悩みなど、一見数学とは無関係そうな身近な問題について、数学を利用して解決してしまいます。

数学が嫌いだというそのあなた! 大丈夫です。この小説は基本的には学園青春小説なので、数学が苦手な方でも楽しめます。むしろ、「数学なんて何の役に立つんだろう」と思っている方にこそ読んでほしい小説です。

第3弾が最近出版されましたので、ぜひ第3弾まで読んでみてください。

(M.O)

職員が本気で
オススメしたい本、
本当は内緒にして
おきたい本を
紹介します!



平成27年11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3★	4	5♥	6	7
8	9	10★	11	12♥	13	14
15	16	17★	18	19♥	20	21
22	23	24	25	26♥	27	28
29	30					



休館日



おはなし会
(10:30～11:00)



おはなし会
(15:30～16:00)

開館時間	火・木・金曜日	午前9時30分～午後6時00分
	水曜日	午前9時30分～午後8時00分
	土・日曜日・祝日	午前9時30分～午後5時00分

*休館中の本の返却はブックポストをご利用ください。

平成27年12月

日	月	火	水	木	金	土
		1★	2	3♥	4	5
6	7	8★	9	10♥	11	12
13	14	15★	16	17♥	18	19
20	21	22★	23	24♥	25	26
27	28	29	30	31		

函南図書館だよりはホームページから見られます。

函南町立図書館



「函南町立図書館」で検索



ホームページ右上「図書館情報」



「図書館発行紙」をクリック!

ホームページでオススメ本をチェックしよう!

